



学校だより

黄 菊

夏休み号

令和6年7月23日
立川市立第七小学校
校長 島村 雄次郎

《本校の教育信条》『我等は人間 よき人間でありたい』武者小路 実篤先生より

子どもを育てる大人の言葉

校長 島村 雄次郎

本日で1学期の教育活動が終わり、明日から子どもたちが楽しみにしていた夏休みが始まります。子どもたちには1学期の通知表を渡しました。担任の先生と専科の先生方が話し合いながら、子どもたち一人一人の成長したところや頑張ったところを評価しています。1学期の所見に関しては個人面談で担任より保護者の方に伝える形となりました。これから伸びていってほしいところなど面談の内容を保護者の方からもお子さんにお話しいただき、2学期からの学校生活に活かして行ってほしいです。

子どもたちはドキドキしながら、自分の名前が呼ばれるのを待ちました、「テストで100点取ったから『よくできる』がついたかな」とワクワクしていた子もいたでしょうし、「これは『がんばろう』かもしれないな」などと緊張の面持ちの子もいたことでしょう。

通知表の評価は、子どもたちにとって励みとなり、次の目標になっていくものです。しかし、残念ながら、小さなスペースに子どもたちの全てを表すことができません。例えば、努力は目に見えづらく言葉にしづらい姿です。また、知識は学力の一部にすぎません。物はよく知っているのですが、学習に対する構えや姿勢に課題がある子もいます。

通知表の記述は学校での生活や学習のほんの一面です。そこに書かれていない経験を、どの子もたくさんしてきました。今日、お子さんが持ち帰った通知表を見ながら、1学期のことをたくさん聞いてあげてください。「『よくできる』が〇個あったね」、は、もちろんほめ言葉ですが、結果です。「こういうところを頑張ったんだね」「これはずっとお家で努力してきたから、必ず伸びるよ」などと、努力の過程を誉めてあげていただけると大変うれしいです。

「行動の記録」では、挨拶、準備や片付けなどの基本的な習慣、約束やきまりを守る態度、集団の一員としての心構えや言葉などを評価しました。生活や行動に安定感が出ると、学習に集中していく余裕が生まれます。学習に専念できると、積み上げができるようになります。学習用具を揃え、課題を提出し、先生の話をしっかり聞けば、結果は必ず出ます。次の課題もよく分かります。良い学習サイクルが生まれてきます。

明日から夏休みです。しっかりと計画を立てて過ごした子どもは生活のリズムを維持できます。2学期の開始は9月2日(月)です。長いと思う夏休みですが、気が付くとあっという間に終わってしまうのも夏休みです。だからこそ、充実した時間をどの子も送ってくれることを願っています。

夏休み明け、心も身体も一段と大きく成長して元気いっぱいの子もたちと会えることを楽しみにしています。

8・9月の主な行事予定

8月29日(木)	サマースクール
8月30日(金)	サマースクール
9月2日(月)	始業式 水曜時程 4時間
9月3日(火)	給食始 委員会活動

〈夏休み期間中のご連絡〉

夏休み中も日直があります。8:15~16:45の時間でご連絡または、ご来校ください。

ただし、**8月9日(金)から8月16日(金)は、学校閉庁日**です。9:00~16:30の間で、管理員のみ学校にいます。お電話でのお問い合わせは対応しておりません。メールはご利用いただけます。

【緊急の場合(閉庁期間中)】

立川市役所 042-523-2111(代表)